

恥ずかしい…

それじゃ  
ベッドに横に  
なろうかw

がんばって  
キレイに  
なろうね♡

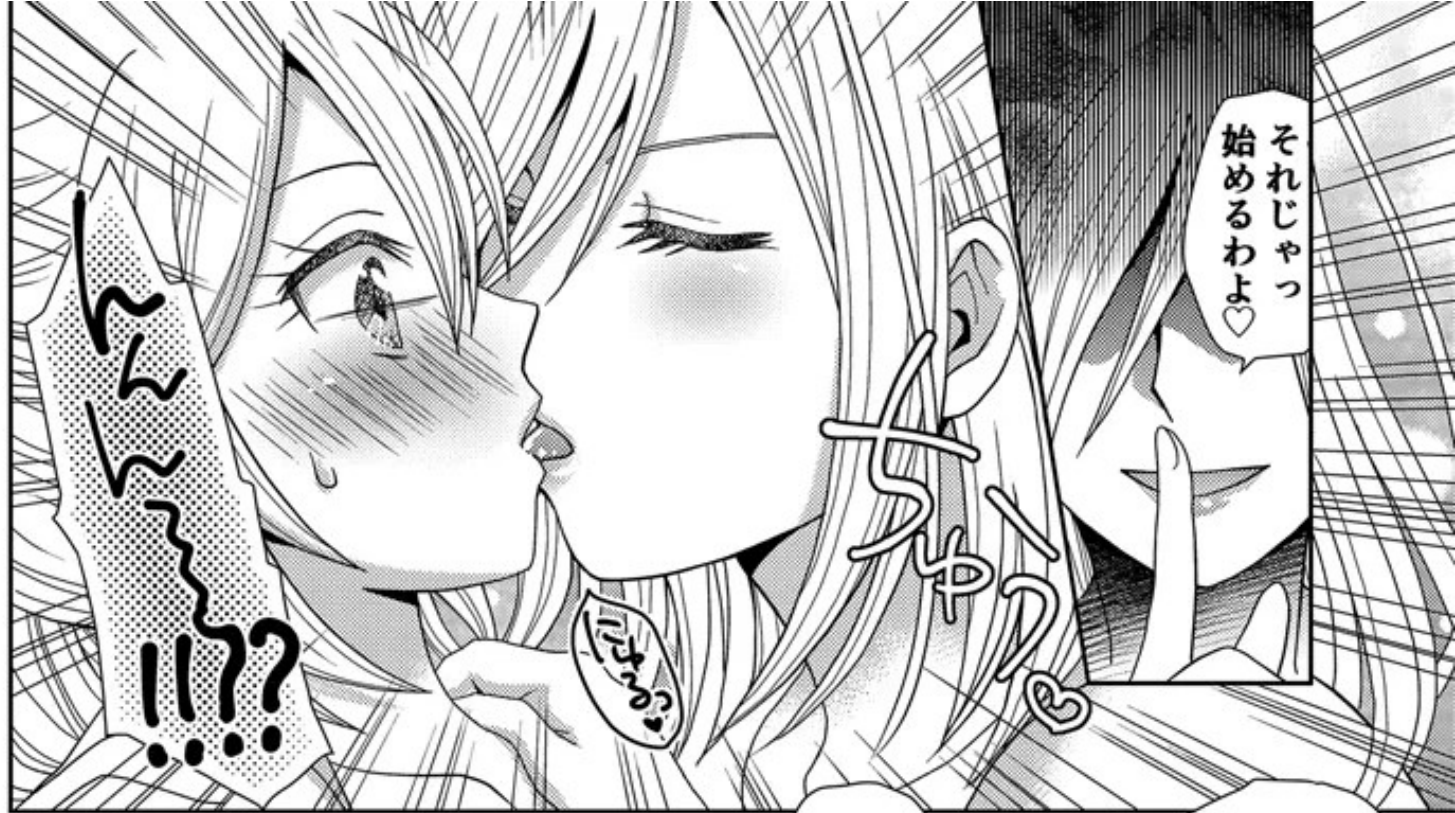
目の前にいる祐彩は  
さっきまでの  
オレの体だったけど  
オレじゃない別人が  
動かしてる

当たり前なんだけど  
そんな祐彩を  
オレは別人の体で  
見ている…

ニヤァマァ♡

はあ… やべっ  
はあ♡ すっげ倒錯してて  
超興奮してきたw





紗雪さんの唇はまるでサクラランポのようだったけど…





だ…っ  
だめ…



ほら…美容敵が  
愛液と混ぜたってきた…♡



気持ちいい  
でしょ…？

気持ちいいのは  
体が美しくなって  
きている証拠よ♡



ほら…  
こんなに柔らかく  
なってきた♡

体の内側から  
キレイにならないとね♡

紗雪さん…  
だ…め…

ふふ…  
ちゃんと奥まで  
美容液塗らないとね♡









ふふ...あ...

ふふ...♡  
やっとなま直に  
なったね♡

力抜かないと  
子宮まで美容液  
届かないわよ♡

スッスッ♡  
スッスッ♡  
スッスッ♡



...もっ...  
ムリ...ッ

本当にっ  
ほっ...本当に  
ムリだからあ!

お願いヒイヒイツ

ムリッ  
ムリッ  
ムリッ

ムリッ  
ムリッ  
ムリッ



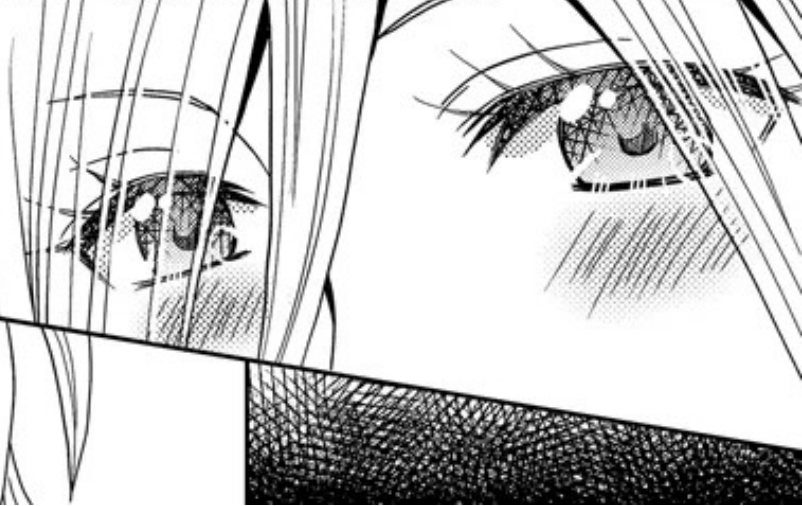
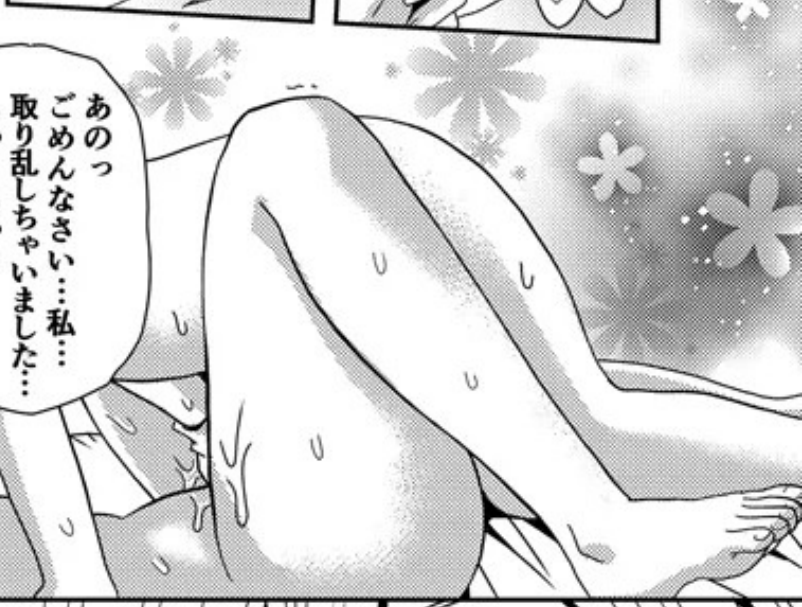
あっ♡

さ...ゆきさん♡  
おね...がっい...  
イ...かせ...て♡

いきたい...  
いきたいのお♡

あっ♡  
あっ♡

あっ♡  
あっ♡





きゃー！



さあ…最後の仕上げよ♡

よく決心したね♡



ぬぽ？



ほらっ見て♡

愛液と混ざった美容液が潮吹きしてる♡

私の体と相性がいいのね♡

はあ

はあ



わたしも…気持ちよく…あっ…♡

はあ…はあ…さっ…ゆ…んっ♡

びゅん♡

ぬぽ♡

びゅん♡





ホント…？

ほらっ  
すっくキレイになってる…  
私の体で感じてくれた  
お陰よ…



今日の施術は  
本当はここまで  
だけど…



こんなに  
気持ちよかったの  
初めて…♡

気持ちよくて  
キレイになれるなんて  
あの美容液スゴイ…♡



ここから先は…  
プライベートの  
時間にしましょう…





はあ…  
私…まだひろと  
キスもしたこと  
ないのに…

あんなエッチな  
事しちゃった…



着替え終わった？  
待ってて…  
もうすぐ終わるから

でもどうして  
紗雪さんの事  
考えるとこんな  
ドキドキするの…？

ひろの事が  
大好きなのに…  
どんだん紗雪さんに  
惹かれて行ってしま…



だって紗雪さんの  
甘い声を聞くと  
蕩けちゃいそうに  
なっちゃうじつ

キスして  
紗雪さんの  
体温を感じると  
もっと欲しくなるし…

でもエステを受けてた  
だけだもん…  
女の子同士だし…  
浮気じゃないもん

あのっ今日は  
本当にありがとうございました！

折角キレイに  
なったのでから

あとは  
ご自宅で  
入念にケアして  
くださいね

それと  
紗雪さん！  
お願いがあるの  
ですが！

えっ？

ちゅ

今日の施術…  
本当に気持ちよくて  
幸せな時間でした！

もしよかったら私の  
専属エステシャンに  
なってくださいっ！

もちろん  
別の意味でっ！

ええ…  
いいわよ…  
光荣だわ…♡

また  
いらっしやい



それじゃあ私  
待合室で  
ひろを待ってます！

ふふ…  
じゃあね♡

ふう…  
やっと  
行った…



クールなキャラで  
遠そうと思ったのにつ  
アイツ可愛すぎだろっ♡

わたし

祐彩大好き♡  
好き♡好き♡  
だぁ♡いすき♡

同じ空気吸ってる  
ってだけでトキメクしっ  
お腹の奥がキュンキュン  
するんですけどっ♡

わたしっ



お前バカだろ…  
何のために  
手袋渡したんだよ…

あれだけ  
媚薬を全身に  
浴びれば  
お前もヤバいって…



だって

あそこまで行ったら  
手じゃ満足  
できないんですもん！

…まったく  
その皮脱げば  
元に戻るから  
早く脱げ…



ほらよっ  
お前の皮  
できあがってるぞ！

お前の体は  
元には戻らないけど

この皮を着れば  
いつでも元の姿に  
戻れるというわけだ

そうかっ  
これを脱ぎ着  
すれば

いつでも祐彩に  
なれるということですね！

そうだけどさっ  
別にお前男に  
戻る必要ないんじゃない  
ねえの？

女の体って  
最高だっただろ？

俺みたいに  
一生女っていうのも  
アリだとおもうぜ…？

もうこのまま  
お前が…

彼女に  
なっちまえよ…

えっ？

井井

今頃「立花奈那」だった  
女は「俺」として  
働いてるだろう…

華やかな芸能の  
世界から底辺の  
世界へ一気に叩き落とす…

俺が持つてる  
洗脳薬と改造ポッドがあれば  
そんなことは朝飯前だ…

見ただけで人生  
楽勝と思ってる  
女の人生をすべて奪うって  
最高だとおもわないか…?

どうだ？  
俺と一緒に  
女の人生楽しまないか…？

彼女をお前の  
姿にして  
お前が代わりに  
彼女になっちまえよ

えっ!?

ドキン

ドキン

おっ  
俺は…



折角ですけど  
そんなこと  
祐彩が可愛そうなんで  
絶対お断りしますっ！

こう見えてオレ  
祐彩のこと  
大好きなんですよ！



うちの学校って  
超可愛い子  
いっぱいいるんすよっ

超絶かわいいいくせに  
性格最悪な奴もいるんで  
そいつで  
いいかなあってw

はっ  
やっぱ俺の  
思った通りの  
奴だったか…

明日  
どうにかして  
ここまで  
連れてこいっ



…そうか…  
それは残念だ…

はあ…

お前だったらこの話  
乗ってくるかと  
思ってたんだがな…



でもお  
祐彩以外だったら  
全然余裕なんで  
祐彩以外で  
いいっすか？w









一緒に  
行こ!

ああ…  
なんかお前  
今日元気いいな…

えっ?  
そうかなっw

なに朝から  
辛気臭い顔  
してんの!

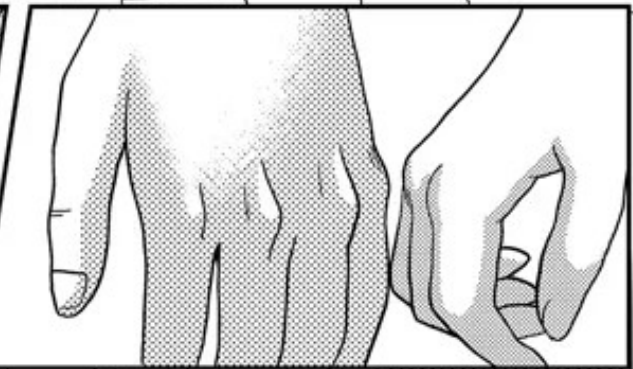
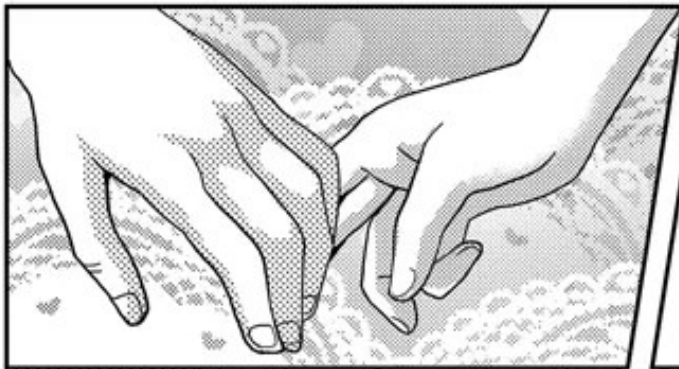
男の子なら  
もっとシヤキッと  
しなさいって!

ひいろっ!  
おはよう!

うん…  
いつも通りの  
私だ…

昨日はあんなに  
紗雪さんの事ばかり  
考えてたのに…  
一晩寝たら何か  
落ちていたみたい…

もう紗雪さんの事  
忘れよう…



ち…っ

朝からイチヤイチヤ  
してんじゃねえよ  
気持ち悪い…

ブサイクなくせに  
発情するから  
蜘蛛の巣が張った  
ま○こから  
腐敗臭が  
漂ってんのよ



あーっ  
二人ともおはよう  
毎朝仲良く登校  
なんていいなーっ♡

本当にお似合いの  
カップルだよなっ  
私も彼氏  
ほしいーなー♡



私の悪口だけじゃなく  
ひろの悪口も言いやがって!!  
くそーっ!!

ちよつと可愛いからって  
調子に乗るんじゃ  
ないわよ!



はあー?

しかも他の  
男の前ではネコ  
被りやがって!

永井さくら!  
ホントあ的女  
大っ嫌い!

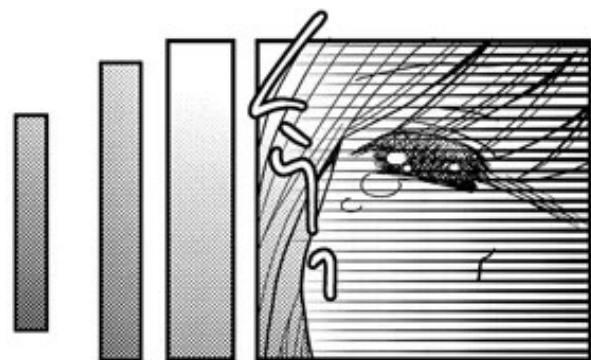
今日もキレイ  
っすね!  
永井さん!

やだーっ!  
藤島君たらっ! 私全然  
可愛くないってっ♡

ホント  
ブサイク同士の  
生ゴミカップルなんて  
似合い過ぎて  
ちよーうける W W  
産業廃棄物どうし  
東京湾に埋め立てられた  
方がいいじゃないのかしら? W W









んーっ!

確か:  
学校に  
向かっていた  
はずなのに:  
どこココ:  
あれ??

んーっ!



あたし:  
何を:

ん...っ



なっ  
ナニコレ?  
体が動かない!

おー  
起きた起きたw

んーっ!



んーっ!

んんんーっ!  
んんんーっ!



さあ:  
楽しい時間の  
始まりだ:♡



すげーw  
肌ふにふにして  
つやつや♡

おめえーに  
くれるのは  
もったいない位の  
美女だなw

だめですよ  
エリカさんw  
この体は  
俺のなんですからw





今彼女は  
セ○クスの何十倍もの  
快楽を強制的に  
植え付けられ  
天国にのぼるような  
気持ちでいるだろうよw



す...  
すげえ...♡

そうだろ？  
俺のポッド  
すげえだろ？



洗脳するため  
脳を直接  
いじるからなっ

拒否反応を  
出さなため  
快楽物質を過剰に  
入れてるんだ



くっいっ



よろしく  
お願いします♡



まあ...  
彼女の皮を  
作れば  
解決するんだ  
けどなw

体の変身は  
一方通行で一度  
なった体には  
二度と戻れない...  
お前の体が  
男に戻れない  
ことと一緒にだ...

それを理解した上で  
それでも「彼女」に  
なりたいたいか？

ゴウッ



ゴウッ

ズム



ゴウッ



水の中なのに…  
全然苦しくない…

なんだろう…  
心が落ち着くような  
不思議な感覚…

